

### 3. フレックストラベラー制度に関する情報

#### 「フレックストラベラー制度」について

##### ○制度の趣旨

オーバーセールス(搭乗手続きに来た予約客の数が提供座席数を上回る結果、座席を提供できない予約客が発生すること)発生時における旅客の取扱いに関する統一的な手続を定めることによって、オーバーセールスに対する公平かつ円滑な解決を実現し、利用者利便の向上を図るものである。

##### ○制度の概要

(1)オーバーセールスの発生が判明した時点で、自主的に予約便への搭乗を取りやめる旅客を航空会社が幅広く募集する。

(2)募集に応じて搭乗を実際に取りやめる旅客に対して、一定の協力金等を航空会社が支払う。

#### フレックストラベラー制度の状況

会社名		不足座席数(注1)	自主協力旅客数(注2)	搭乗できなかった旅客数 (不足座席数－自主協力旅客数)	搭乗できた旅客数 (全輸送人員)	全輸送人員に対する 不足座席数の割合 (1万人あたり)	全輸送人員に対する搭乗 できなかった旅客の割合 (1万人あたり)
日本航空(注3)	H22. 10～12	201	147	54	6,939,457	0.29	0.08
	H21. 10～12	202	83	119	7,758,613	0.26	0.15
全日本空輸(注3)	H22. 10～12	1,319	1,190	129	9,984,614	1.32	0.13
	H21. 10～12	999	929	70	9,469,367	1.05	0.07
日本トランスオーシャン航空	H22. 10～12	8	8	0	538,202	0.15	0.00
	H21. 10～12	4	4	0	551,311	0.07	0.00
ジャルエクスプレス	H22. 10～12	10	8	2	212,826	0.47	0.09
	H21. 10～12	36	27	9	428,391	0.84	0.21
北海道国際航空	H22. 10～12	51	51	0	426,248	1.20	0.00
	H21. 10～12	46	46	0	381,794	1.20	0.00
琉球エアコミューター	H22. 10～12	2	2	0	70,284	0.28	0.00
	H21. 10～12				未発生		
日本エアコミューター	H22. 10～12	33	27	6	454,081	0.73	0.13
	H21. 10～12	46	46	0	410,140	1.12	0.00
北海道エアシステム	H22. 10～12				未発生		
	H21. 10～12				未発生		
スカイネットアジア航空	H22. 10～12	30	25	5	288,357	1.04	0.17
	H21. 10～12	14	9	5	230,354	0.61	0.22
スターフライヤー	H22. 10～12	21	21	0	300,572	0.70	0.00
	H21. 10～12	5	5	0	279,301	0.18	0.00
フジドリームエアラインズ	H22. 10～12				未発生		
	H21. 10～12				未発生		
合計	H22. 10～12	1,675	1,479	196	19,214,641	0.87	0.10
	H21. 10～12	1,352	1,149	203	19,509,271	0.69	0.10

(注)1. 不足座席数＝搭乗手続きに来た予約客の数－提供座席数

2. 自主協力旅客数とは、航空会社の募集に応じて、当初予定していた便への搭乗をとりやめた旅客の人数をいう。

3. 「日本航空」は、日本航空インターナショナル及びジェイエアの合計、また、「全日本空輸」は、全日本空輸、エアーニッポン、エアーネクスト、エアーニッポンネットワーク及びエアーセントラルの合計。(ただし、エアーネクスト、エアーニッポンネットワーク及びエアーセントラルは、H22年10月1日に合併しANAウイングスになった為、H22年10月以降は、全日本空輸、エアーニッポン及びANAウイングスの合計)